秋第八回課題解答例

100! の桁数を求める. 使うのは Stirling の公式

$$n^n e^{-n} \sqrt{2\pi n} < n! < n^n e^{-n} \sqrt{2\pi n} e^{\frac{1}{12n}}$$

である. この式の常用対数をとると

$$n \log_{10}(n) - n \log_{10} e + \frac{1}{2} (\log_{10} 2 + \log_{10} \pi + \log_{10} n) < \log_{10} n!$$

$$< n \log_{10}(n) - n \log_{10} e + \frac{1}{2} (\log_{10} 2 + \log_{10} \pi + \log_{10} n) + \frac{1}{12n} \log_{10} e$$

である. n=100 として $100\log_{10}(100)=200$, $\log_{10}e=0.4343$, $\log_{10}\pi=0.4971$, $\log_{10}2=0.3010$ を使うと

$$200 - 100 \times 0.4343 + \frac{1}{2}(0.3010 + 0.4971 + 2) < \log 100! < 200 - 100 \times 0.4343 + \frac{1}{2}(0.3010 + 0.4971 + 2) + \frac{0.4343}{1200} + \frac{$$

となる.第一の不等号をそのまま小数計算すると 157.97 < $\log_{10} 100!$ となるが,小数点以下第三位に生じる誤差を考えると

$$157 < \log_{10} 100!$$

と結論するのは十分に安全である.また, $\frac{0.4343}{1200}$ は大きく見積もって 0.000362 だから,157 に加えても整数部分に影響はない.結局,上の不等式は

$$157 < \log_{10} 100! < 158$$

となる.自然数 N の桁数は $[\log_{10}N]+1$ ($[\log_{10}N]$ は $\log_{10}N$ を超えない最大の整数を表す)だから, 100! の桁数は 158 である.